

令和3年度1年生オンラインオリエンテーション ～箱根寄木細工コースター作り体験～

本年度新たに入学した1年生の皆さまにもっと日本大学のことを！生産工学部のことを！土木工学科のことを！もっと知って頂くため、4月17日にオリエンテーションを行いました！

本年度の土木工学科では、コロナ禍における在宅授業・外出制限などの急激な環境変化に対応したコミュニケーション能力および創作活動による自主性の育成を目的とし、オンラインによる文化体験（専門業者監修による寄木細工コースター作り体験）を実施しました！

学科主任からの開会挨拶、大学生活における安全講習を聴講し、校歌斉唱を行いました。その中で、学生は日本大学生産工学部土木工学科について新たに学ぶことが出来ました。

箱根寄木細工コースター作り体験では、本間寄木美術館の伝統工芸士である本間昇先生にご指導いただいた先生方が学生にグループ毎に作成方法を教えました。寄木細工コースターは組み合わせ次第で他者と異なるデザインになる魅力があり、学生一人一人が自らデザインを考え、自らコースターを創作する大変貴重な経験をしました。

最後にグループ毎に先生を踏まえてのグループミーティングを行いました。その中で、学生は友達を作り、また先生との交流をすることが出来ました。一生続く仲間との出会いのきっかけになったのではないのでしょうか。

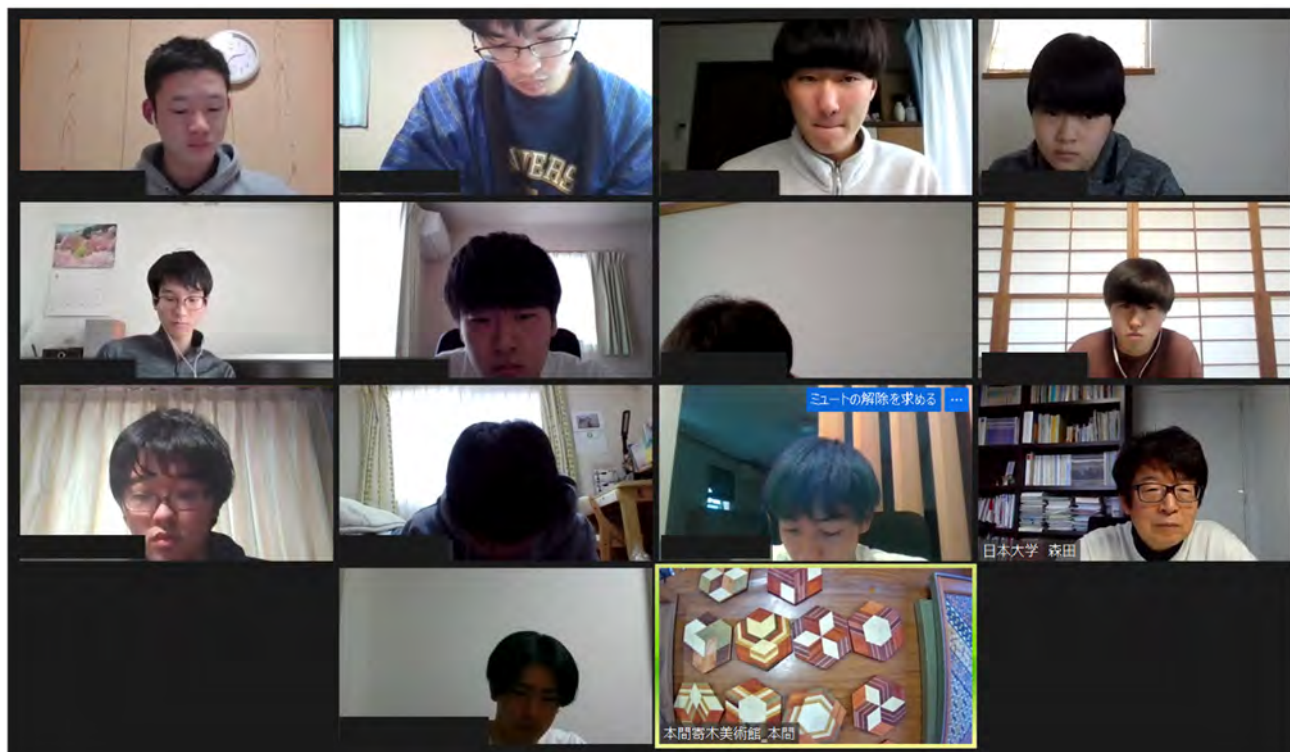
1年生の将来に教職員一同期待しております。

<箱根寄木細工の説明> 自然の木の色を使用して様々なデザインの工芸品を制作します



箱根寄木細工 秘密箱

〈寄木細工コースター作り体験の風景①〉コースターのデザイン決定



本間先生よりデザインの参考を見せて貰う

〈寄木細工コースター作り体験の風景②〉組み合わせを決めた後、ヤスリ磨き・ワックス掛け

■ 寄木細工体験～コースターの作り方～

ステップ6：乾燥作業（ボンドをふき取った時についた、水分を乾燥させます。）
コースターの表面を乾かします。（両面やります）

コースターをテーブルに置いて手のひらで擦って乾燥させます。
（摩擦熱を利用します。）
※コースターの両面が濡っていないで大丈夫です。
※輪ゴムは、外さないでください。
※乾燥しているかの判断は、紙やすりをして、粉が出て、色が薄くなれば大丈夫です。

ステップ7：紙ヤスリ作業
紙ヤスリでコースターをこすり、なめらかにします。

必ずテーブルに置いてやります。
コースターは濡れ雑巾で拭かないでください。
粉が付いたままで大丈夫です。
粉を拭き取る時は、ティッシュなどを利用してください。

①コースターの両面をこすります。
②両面こすり終わったら、輪ゴムを外します。
③次にコースターの側面（輪ゴムが当たっていた場所）も紙ヤスリでこ

表面を乾かしてから！

ステップ8：ワックス作業
最後の工程です。
全ての面の紙やすりが終わったら
ミツロウワックスを布に付けてコースターに塗ります
全体に薄く塗るのがコツです。

完成！

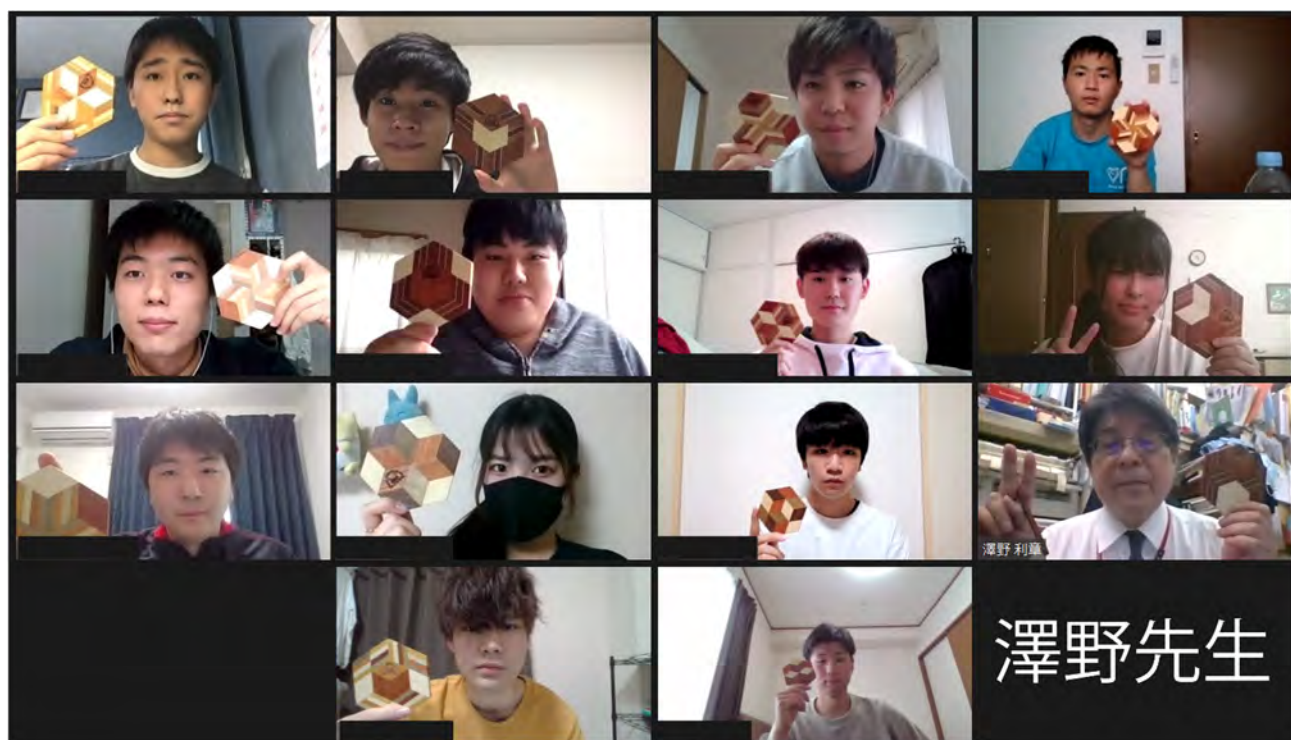
【土木】内田裕貴

学生・先生共に仕上げに向け、磨き上げています

〈寄木細工コースター完成〉グループミーティングの際、各班で写真撮影
1人1人がデザインの異なるコースターを作りました！



秋葉先生班



澤野先生班



森田先生班



佐藤先生班



朝香先生班



加納先生班



内田先生班



高橋（岩）先生班



青山先生・間田先生班



小田先生・高橋（智）先生班



鷺見先生班



中村先生班



水口先生・柴山先生



山口先生・小林先生